



発行 ● 狛江市政策室
〒201-8585 狛江市和泉本町1-1-5
☎3430-1111 FAX3430-6870
Email=wacco@city.komae.lg.jp

編集・制作 ● 特定非営利活動法人 **k-press**
〒201-0003 狛江市和泉本町1-35-3
ル・ミリオン・イイダ3階A号
☎3430-6617 FAX3430-6743

2023
令和5年

誌面に掲載した記事・写真等の無断複製・転載等はお断りします。
お問い合わせ・ご意見は狛江市政策室へ

仕事も年齢も忘れて白球追う

軟式野球

野球はわが国の代表的なスポーツとして見るだけでなく、子どもから高齢者まで数多くの方がプレーを楽しんでいる。

市内では、主に成人を対象にした

狛江市軟式野球連盟と、小学生を対象にした学童軟式野球連盟（6月号に掲載予定）がある。

狛江市軟式野球連盟では、主に多摩川緑地公園グラウンドで春と秋に大会を開催、多くの社会人チームが熱戦を繰り広げている。選手の中には、市外へ転居後も参加している人もいます。また、還暦野球に参加して白球を追い続けているシニアも少なくない。

狛江市軟式野球連盟

狛江市軟式野球連盟（岡川清明会長）は、市民の健康増進、健全な青少年育成を目的に狛江町体育協会（当時）が発足する4年前の昭和39年に発足、最初の大会には23チームが参加したという。

最盛期のチーム数は80以上にのぼったが、平成10年頃から選手の高齢化や企業の減少などで減り始めた。さらに、メイン会場の多摩川緑地公園グラウンドが令和元年の台風19号で被害を受けて復



狛江市軟式野球連盟の春季大会

旧まで3年間使用できず、これにコロナ禍が追い打ちをかけた。現在は26チームが加盟、20代から70代まで約490人がプレーを楽しんでおり、中学校野球部OBでつくった若者チームや親子で仲良く参加するケースもある。

4月から7月までリーグ方式の春季大会、9月から11月まで市民大会を兼ねたトーナメント方式の秋季大会を開催しており、秋季大会の優勝チームは翌年6月の東京都市町村軟式野球協会のブロック大会に出場する。

同連盟では自主運営に力点を置いており、大会時は各チームから塁審を出すほか、審判の講習会を開き、野球の愛好者へ積極的に門戸を開放している。ただ、高齢化により審判が減ったため、以前の大会では1日8試合行っていたの

■文の見方■ ①結成 ②会員数 ③会員の主な年代 ④主な活動場所 ⑤練習日 ⑥活動の内容・目的・趣旨 ⑦活動実績や試合の成績 ⑧所属団体
月会費 年会費 ¥費用 入会金 連絡先 MEメール。
*会員募集の有無などは各団体へ問い合わせてください。なお、会員募集を行っていない、または中断している団体があります。



市内のスポーツ・健康団体を毎月、ジャンル別に紹介します。

が6試合に減った。

岡川さんは「様々なスポーツが気軽に楽し

める時代になり、かつて国民的なスポーツだった野球人口は減少傾向にあります。試合を楽しみたい人もまだまだたくさんおり、昔の球児がいまも白球を追い続けています。会員は社会人が中心なので、プレーできる日と場所が限られ、河川敷のグラウンドは天候に左右されることが多く、グラウンドの確保が長年の懸案です」と語っている。

問い合わせ ☎5761-7198 岡川さん。

黒潮

①昭和50年 ②15人 ③20～60代 ④狛江市内のグラウンド ⑤春と秋の日曜日 ⑦市の野球大会で優勝、準優勝各1回、3位数回 ⑧狛江市軟式野球連盟 ☎045-731-7900 城



狛江クラウンズ クラブ
(写真提供：狛江クラウンズ クラブ)

狛江クラウンズ クラブ

①昭和22年 ②25人 ③60～70代 ④多摩川緑地公園グラウンドほか ⑤月・水・金曜日 ⑥①常に笑顔を忘れず野球を楽しむ ②高齢者の誇りと品位を保ち、友愛と親睦を最優先 ③常に健康に留意し、真摯なプレーと明るいマナーを忘れないがモットー。平成6年に東京都還暦軟式野球連盟に加盟、同連盟の春・秋のリーグ戦のほか近隣地域チームとの交流戦を行う ⑧東京都還暦軟式野球連盟、狛江市軟式野球連盟 月1,000円 ☎080-1309-3086 白石

SCRATCH

①平成13年 ②40人 ③30～40代

④多摩川緑地公園グラウンド ⑤日曜日 ⑥狛江市軟式野球連盟の大会を中心に様々な大会に出場。プロ野球のスタジアムで試合をすることが目標 ⑦狛江市軟式野球大会令和3年秋の大会優勝、同4年春と秋の大会優勝、東京都市町村軟式野球大会準優勝、ビクトリアリーグ2部準優勝 ⑧狛江市軟式野球連盟、ビクトリアリーグ、ダイヤモンドカップ ☎090-4130-0319 幸山

Sensations

①令和2年 ②20人 ③30～50代 ④多摩川緑地公園グラウンド ⑥狛江市軟式野球大会に出場 ⑧狛江市軟式野球連盟 月10,000円 月2,000円 ☎ka-08018478431@docomo.ne.jp 関東

多摩川練習会

①平成30年 ②40人 ③40～70代 ④市民グラウンド ⑤水・木曜日のい

ずれかの午後 ⑥健康管理を兼ねて野球を楽しむ。川崎野球道場チームと第1か第2木曜日に宇奈根球場で定期交流戦を行っている ⑧狛江市軟式野球連盟 月1回100円 ☎090-3426-6913 新川

パーフェクション

①平成22年 ②16人 ③30代 ④多摩川緑地公園グラウンド ⑤日曜日 ⑥元気で楽しく野球をしながら勝利を目指す ¥会費無し、ユニフォーム代別途 ☎080-3500-8939 植草

ハンタース

①昭和39年 ②15～30人 ③20～40代 ④多摩川緑地公園グラウンド、関東村 ⑤日曜日 ⑥狛江市軟式野球連盟の春・秋の大会、西調布リーグに参加 ⑦上位をキープするが優勝には届いていない。西調布リーグは加盟した年に優勝 ⑧狛江市軟式野球連盟、西調布リーグ 年学生3,000円、社会人5,000円 ☎3489-3469 岡川

スポーツや文化を気軽に楽しむ

狛○くらぶ

「狛江市総合型スポーツ・文化クラブ（愛称＝狛○くらぶ）」（山田龍彦会長）は、幅広い年代を対象に、生涯スポーツで健康寿命を延ばし、地域コミュニケーションを作るための活動を行っている。

同クラブは、文部科学省のスポーツ振興計画に基づいて平成16年に策定された狛江市スポーツ振興計画に沿って、市内に住む人が、いつでもスポーツや文化活動を気軽に楽しめる場を作ることが目的に23年に設立された。

当初の会員は約100人だったが、現在は中高年を中心に200人余りが登録している。狛江市民総合体育館と西和泉体育館を活動

の拠点とし、市民を対象としたスポーツと文化の教室を開講、理事を兼任する18人が指導にあっている。スポーツはノルディックウォーキング、バレーボール、テニス、ショートテニス、バドミントン、卓球、健康体操、吹矢、文化は書道、ボイストレーニングで、だれでも気軽に楽しめる内容だ。首都近郊の日帰り登山も不定期で催している。また、狛江市と共同でビーチボール、バドミントン、バスケット、陸上競技などの教室を開いている。ほとんどの教室がおとなを対象にしているが、スポーツが未経験の子どもを対象にしたサッカー教室も令和元年から始め、プロのコーチから基礎がしっかり学べると好評だ。



登山教室 (写真提供：狛○くらぶ)

クラブにはだれでも入会でき、入会金1,000円、年会費1,000円のほか、教室ごとに参加費（200～500円、書道1,000円）が必要。教室は会員以外でも参加できる。

クラブでは「自分のペースでコツコツがモットーなので、気軽に参加してください」と呼びかけている。

問い合わせ ☎090-3134-0132 山田さん。